

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第3回理事会

平成8年2月

第3回理事会議事録

財団法人女性のためのアジア平和国民基金

1、開催日時・場所

平成8年2月7日(水) 9:30~11:30
基金事務局

2、出席者

▼理事会

原理事長、有馬副理事長、榎本理事、金田理事、
下村理事、山口理事

▼オブザーバー

内閣官房外政審議室／東審議官、松井審議官
外務省アジア局地域政策課／篠原地域調整官、宮川事務官、

▼事務局

和田事務局長、多賀事務第一部長、原田事務局員、岡事務局員

3、議事録署名

理事長 原文兵衛
理事 金田 達男
理事 山口 達男



4、議事次第

■報告および審議事項

▼対話チーム報告について

・フィリピン、台湾における対話、および韓国での非公式対話について、報告が行われた。

▼フィリピン四者合同委員会案について

・フィリピンにおいて、償い金の支給や医療・福祉プロジェクトを実施していく上で
の合同委員会(基金、リラ・ピリピーナ、比政府、日本政府)を設置する構想につ
いて、討議した。
・この案にもとづき、今後のフィリピン側との協議を進めることが承認された。

▼対話チーム今後の対応について

・3国/地域ともに更にコミュニケーションを密にしてゆく必要がある。対話チーム
派遣に関し、日程、面談相手、派遣メンバー構成等のアレンジについては、運営審
議会を中心に機動的に進めていきたいとの要望が出され、承認された。

▼広報について

・添付資料のとおり、この方向で進めることが承認された。

▼クマラスワミ報告について

・報告書の概要と政府の対応について、外務省より説明があった。
・国際的に大きな関心を集めており、基金、政府ともにこの時期を逃さず、慎重かつ
積極的に対応していくことが望まれる。政府は国際的な場でメディア等通じて見解
をアピールしていくべき、との意見が出された。

▼次回理事会について

・平成8年2月22日(日) 10:00~
内閣外政審議室。

以上

議事録